

令和元年度岐阜県古文書読解講習会の状況

今年度は台風6号と10号の襲来により実施が心配された会場もありましたが、無事に6会場12日間の講座を終了しました。延べ参加者数は、台風の影響もあり過去最高であった昨年度を75人下回りましたが1,068人と今年も1千人の大台を上回る多くの方に参加いただきました。

以下に各会場の講座の様子の写真と参加者の主な感想や意見を記します。

<各会場の様子>

■飛騨入門・初級会場(飛騨総合庁舎) 7月22日(月)・23日(火) 延べ105名参加



22日 本永義博講師の講座の様子



23日 北野興策講師の講座の様子

■東濃入門・初級会場(瑞浪市総合文化センター) 7月27日(土)・28日(日) 延べ158名参加



27日 中尾喜代美講師の講座の様子



28日 岩井美和講師の講座の様子

■中濃入門・初級会場(可茂総合庁舎) 7月30日(火)・31日(水) 延べ193名参加



30日 佐藤光一講師の講座の様子



31日 古田憲司講師の講座の様子

■岐阜入門・初級会場(シンクタンク庁舎) 8月16日(金)・22日(木) 延べ237名参加



16日 坂口浩之講師の講座の様子



22日 入江康太講師の講座の様子

■西濃入門・初級会場(西濃総合庁舎) 8月20日(火)・21日(水) 延べ165名参加



20日 高木敏彦講師の講座の様子



21日 吉田義治講師の講座の様子

■中級会場(シンクタンク庁舎) 8月29日(木)・30日(金) 延べ210名参加



29日 水野智之講師の講座の様子



30日 西村覺良講師の講座の様子

<参加者の感想・意見>

■飛騨入門・初級会場

- ・どの先生も温かくお話し下さり、嬉しく思いました。エピソードもときおりまじえて下さり、わかり易かったです。
- ・地域色の濃い史料ばかりで、歴史を身近なものとして考えるととてもいい機会を与えてくださって感謝しています。
- ・自身で猪谷関所文書を読むにつれて、江戸時代の飛越の人や物の往来のすごさを感じています。
- ・中には追加資料が多すぎて、頭の中が整理できなかつたり、目を通すこともできないでパスしてしまう資料もあります。
- ・2日目午前も午後も内容はおもしろいけれど、進行が速すぎる。古文書解読にはどうか？

■東濃入門・初級会場

- ・いろいろな資料に出会うこと、いろいろな指導者に出会えることがこの県の講座の魅力です。
- ・草書、くずし字、連綿体、かな、常用句など勉強の課題が見えてきて、それなりに楽しく充実した時間が持てる。こういう機会に恵まれた事に感謝します。
- ・古文書を読解するには、くずし字が読めること、文字の約束事を知ること、表記の仕方を覚えること。そして時代背景をつかんでいること等、多くの知識が必要であることを知りました。今後、少しずつ学んでいけたらと思いました。ありがとうございました。
- ・初めて参加させてもらいました。内容は難しい部分が多いですが、分かりやすく補足していただき助かりました。また参加したいと思います。
- ・何十回も講習会に参加している方々がおられるのに、「初級編」と銘打つのはいかなものかと…
- ・一緒に読んだり、資料も面白いのを用意せよ。メリハリが欲しい。用意した説明資料はいい。

■中濃入門・初級会場

- ・初めて参加したが、思ったより多くの人に参加しているのにビックリしました。初心者の私でも細かい配慮があって理解しやすい内容でした。
- ・時代時代の暮らしをその文章の中から見、見つけることが出来る、楽しいことだと思う。
- ・①郡上牧村妙見宮主栗飯原豊後氏の幕末の様子があった。②可児大森村と太田代官所の関係水呑百姓の暮向があった。③成瀬一門四家の名前と石高を知れて良かった。屋敷と領地村名わかるとなおよかった。④宗雄中世が少しわかりかけた。
- ・講師の先生方のご配慮に感謝いたします。こうした会に参加すると知見が広がり学習意欲が出てきます。時間があれば、会員発表や交流の機会が今より多くなればと思います。
- ・年のせいか、マイクのせいか、話し方のせいか、後の方まで話がよく聞こえずわからなかった。
- ・入門・初級コースでは毎回複数の講師がそれぞれ入門者用の一般的な資料を作成されているが、重複する部分が多いので史料集の最初の部分に加えて保存協会が統一して作成してはどうか。

■岐阜入門・初級会場

- ・大体楽しく聞かせていただきました。
- ・古文書は難しいですが、根気よく続けることが大切かと。古文書読解しながら郷土の歴史を詳しく知ることができることはすばらしい！人気があるんですね！！
- ・テキストがとても充実していた。斎藤家の家系図があると、もっと理解しやすいと思った。
- ・何頁にも渡る長文のものは頁番号、行番号等つけてほしい。追加資料の大きさを読解講習会の史料集に統一してもらいたい。
- ・入門と初級の違いが分からない。初めて講習を受講する者と何年も受講している者が混在する講習は初心者には適さないと思う。

■西濃入門・初級会場

- ・色々なエピソードを混じえてお話しされ、分かり易かったです。自分で解読してみる方法も大変勉強になりました。是非、実行します。
- ・二日間の勉強会に参加出来、嬉しく存じました。
- ・時代の背景の説明も有り、理解するのに役立った。復唱は良かった。
- ・事務局でもう少し内容について打合せして欲しい。
- ・とてもわかりやすくてよかったです。室内をもう少し涼しくしていただきたいです。
- ・「史料集」の文と対応する「解説集」の行番号がつけてあると分かり易い。
- ・史料集の頭にある参考資料もいつも検討改良され感服しています。
- ・誤字、抜字と思われるところは、ていねいに修正して欲しい。
- ・会場が暑く、また駐車場に困りました。

■中級会場

- ・全講義とも充実した内容で大変勉強になりました。来年も是非参加させて頂きたいと存じます。
- ・講座の内容は諸先生方の御努力のお陰で大変面白く、興味深いものが数多くありとても良かったです。二日目午前
は、くずし字を1文字ずつ丁寧に教えていただき良かったです。明智光秀(今、岐阜県で話題)について古文書取り上げられ、興味深く受講出来ました
- ・翻刻できて文字がわかっても意味が分からないことが多く、先生の解説により分かるようになる喜びは何物にもかえ
難い。こうした体験を多くすることが出来るこの会に感謝いたします。来年もぜひ受講したいと思います。
- ・解説した文字を板書されることが続いたが、「解説集」が各自の手元にあるので不要。くずし方の骨書きを書いていた
だけるのは、とても役立つ
- ・聴講生の年齢層が高い。もっと若者が参加出来る時間、日時を選択すべきではないか。
- ・「史料集」で、黒っぽい印刷の紙面もあります。近年コピー機も機能が向上しているので、文字を読み易くする方法が
あるのではないかと思います。